

病気のお子さんを支援することで子育てのセーフティーネットとしての役割を果たしていく所存です。地域の皆様に役立つ情報提供を心がけますので、よろしくお願ひします。 院長

### 保育士の紹介



明るく、やさしく、おちゃめです。お花が大好き！皆の心を和ませます。



のんびりのびのび、おおらかです。好奇心旺盛！何でもやりたがります。



いつでも笑顔で元気いっぱい！製作大好き。季節に合わせて部屋を飾ります。

### 《ねえ ねえ》

#### 子どもの熱って何度から？



たいへん！！うちの子37.4度の熱でたんよ。



大丈夫。37.4度なら平熱よ。



えっ！ホント。じゃ熱って何度からなの？



下の票を見て。でもね、子どもによって平熱が違うのよ。



37.5度未満	平熱
37.5～37.9度	微熱
38.0～38.9度	熱
39.0度以上	高熱

37.5度はあくまでも平熱かどうかの目安です。熱の高さと病気の重さは関係ありません。食事や機嫌など全身状態をチェックすることの方が大切です。

持ち味違う3人ですが、それぞれの個性を引き出し合いながら、「元気になってね」の願ひを込めて、家庭的な雰囲気の中でゆったりと、安心して過ごせるように心がけています。



入室



「お医者さんごっこしよう」



いないいないばあ  
(隔離室から)



院長の回診です。  
「調子はどうか？」



### 一病児保育では一



急に熱が上がったり体調が悪くなったお子さんは、下の小児科と連絡をとり適切な保育看護ができるようにしています。



お子さんのその日の体調に応じて、遊び・睡眠・食事など一人一人のリズムを大切に、寄り添いながら無理なく過ごせるようにしています。

### 《あおい小児科で離乳食指導をしている管理栄養士》

病気で食べにくいお子さんのために、栄養面でのバックアップをしてもらっています。食べやすいメニューや調理方法な具体例をあげながら保護者に折にふれて伝えています。

(例) おたふくかぜ 手足口病